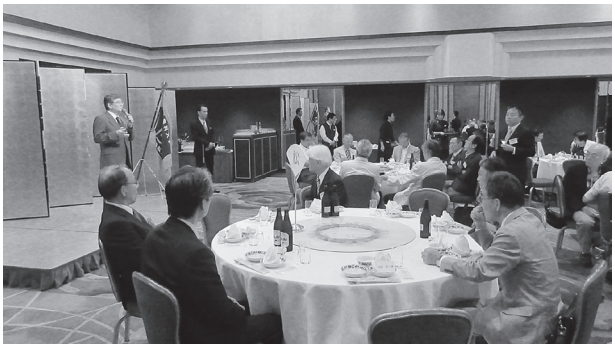
令和元年度
神奈川県校友会第1回定時総会

令和元年度神奈川県校友会第１回定時総会が，８月31日（土）「ローズホテル横浜」にて開催された。

総会に先立ち，午後５時より学術講演会が行われた。講師に五味治徳生命歯学部歯科補綴学第２講座教授（76回）をお招きして「スポーツ歯学を学ぼう」の演題でご講演いただいた。

平成19年歯科医学教授要綱にスポーツ歯学が収載されたことを受けて，生命歯学部では平成21年度から第２学年前期にスポーツ歯学の講義を行っている。その14回の講義内容から今回は ⑴学生教育，⑵スポーツ歯学の概念，⑶スポーツの効果，⑷ドーピングコントロール，⑸スポーツ傷害（外傷と障害），⑹スポーツ事故発生時の救急対応，⑺マウスガード，の各項目について丁寧に解説していただいた。スポーツ歯学の教育を受けていない大半の会員にとっては非常に新鮮な内容であった。

その後，午後６時15分より定時総会が開催された。堀元隆司県校友会専務理事（81回）の司会の下，石黒茂雄県校友会副会長（67回）の開会の辞で始まり，校歌斉唱の後，井田満夫県校友会会長（64回）は，「本年６月１日より２年間会長を務めることとなりましたが，校友会の“まとまり”を大切にして県歯科医師会でも存在感を示せるよう，役員一同取り組んでまいりますので，よろしくお願いします」と力強く挨拶した。



来賓の近藤勝洪校友会会長の挨拶に続いて本部表彰が行われ，白寿表彰１名，米寿表彰４名，功労者表彰３名が表彰され近藤会長より表彰状と感謝状が手渡された。受賞者を代表して，当日急きょ欠席となった羽坂勇司会員（41回）に代わり，ご令嬢の野上ゆかり会員（69回・東京都）が羽坂会員の生い立ち，経歴を紹介し併せて受賞のお礼を述べ，会場からは温かい拍手が送られた。

五味教授

続いて，羽田宣裕議長（64回）が登壇し，会員現況（541名うち会費免除114名），会務，会計現況，福祉共済部現況，神奈川 NDU クラブ，本部，歯学会の各報告が行われた。

その後議事に移り，第１号議案：平成30年度会計収入支出決算の承認を求める件，第２号議案：平成30年度福祉共済部収入支出決算の承認を求める件，共に全会一致で可決承認された。

その他として堀元専務理事より，副会長の人数に関する会則の変更を検討中で，次回の総会で承認を得たい。また今年は会員名簿作成の年だが本部の名簿作成と重なるため，製本はせずにデジタルデータの配布で済ませるつもりであるとの報告が行われた。

宮杜恭子県校友会副会長（65回）の閉会の辞で定時総会は予定通り終了し，会場を移動して懇親会を行った。

（外山　基・76回記）